



シルバー 清須

第64号

発行

公益社団法人
清須市シルバー人材センター

清須市一場古城604番地15
電話番号 400-3123

令和7年4月1日発行

目次

- ★ 安全委員会からのお知らせ・・・2
草刈班長会議・
剪定班長懇談会開催
役員研修会の報告
- ★ 会員のひろば・・・・・・・・・・3
清掃ボランティア・
シルバー事業PR活動実施
- ★ 正会員会費受付・・・・・・・・・・4
ご当地クイズ
編集後記



会員数

男性

263人

女性

126人

合計

389人

(令和7年3月1日現在)

安全委員会からのお知らせ

安全標語で各賞に選ばれた3名の方に記念品を贈呈させていただきました。おめでとうございます。安全委員会では令和7年度も安全標語の募集をする予定です。是非、ご応募いただきますようお願いいたします。



事務局長、齋藤会員、近藤会員、水野会員、水藤職員

- 1 金賞 『作業前 一手間おしまず 安全確保』 近藤幸子会員（西枇杷地区）
- 2 銀賞 『確かめる 心のゆとりが 事故防ぐ』 水野博嗣会員（西枇杷地区）
- 3 銅賞 『まあいいか 慣れた作業に危険は潜む 基本にかえって 今一度』 齋藤 登会員（新川地区）

草刈班長会議開催

〈飛び石事故注意！免責額が引き上げられます。〉

2月19日に草刈班長会議を開催し、草刈り作業中の「飛び石事故」に係る免責額に限って5千円から2万円に引き上げることを報告しました。（時期は令和7年6月1日予定）



剪定班長懇談会開催

2月28日に剪定班長懇談会を開催しました。班員の減少化、育成問題、毎年行っている「剪定予約制度」の存廃について意見交換しました。



役員研修会に行ってきました

2月14日に大府市シルバー人材センターさんを訪問し、事業内容を勉強させていただきました。大府市さんは、働くばかりではなく講習会や趣味の会も充実していてとても生き生きしていました。今回学んだことを理事会、部会の協議で取り入れて、当センターでも楽しく活動できるようにしていきたいです。



▲「幸齢ゆめBOX」
手作りの品を展示・販売



▲「喫茶さくら」
女性会員を中心にコーヒーや軽食を提供



木工班が作った腰掛椅子などを展示・販売 ▶

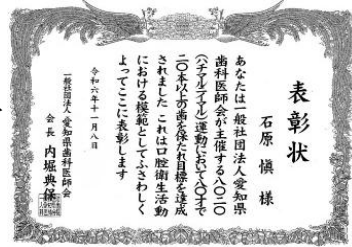


会員のひろば

皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか。

昨年11月に嬉しいことが2つありましたのでご報告します。

①愛知県歯科医師会が主催する八〇二〇（ハチマルニイマル）運動において、80歳で20本以上の歯を保ったことで表彰を受けました。



広報部会 石原 慎

②自動車免許の更新ができました。家族は「80歳を超える人は返納が多い」と言いますが、シルバーの仕事、スポーツジム、買物など利用することが多く返納はできません。今まで以上にスピードを落とし、周りをしっかり見て注意することを自分への約束として継続して乗ることにしました。



清掃ボランティア・シルバー事業PR活動実施

2月17日に「ボランティア活動」を行いました。4地区から26名の会員が参加しました。清洲公園駐車場から名鉄新清洲駅までの路上のごみを拾い、駅前では乗降客にPR用のポケットティッシュを配りました。今後も続けていきますので、多くの方の参加をお待ちしています。参加されたみなさん、ご協力ありがとうございました。お疲れさまでした。



👉 正会員会費受付中： 4月30日までです

👉 組織活動助成費の申請をお忘れなく！

令和7年度の組織活動助成費の申請をお願いします。該当する班長さんには、案内を送付しますので早めの申請をお願いします。

【ご当地クイズ】

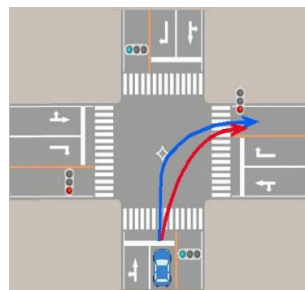
《問》 1555 年の「織田信長」清洲城入城から、1609 年の尾張徳川家の祖「徳川義直(家康の 9 男)」による「清洲越し」までの間、清洲は尾張国の中心として栄えました。その間、清洲城には「信長」と「義直」の間に 5 人の城主が存在しました。では、次の内、「清洲城」の城主でなかった武将は誰でしょう？

- ① 織田信雄(織田信長の次男)
- ② 織田信忠(織田信長の長男)
- ③ 織田秀信(幼名：三法師、織田信忠の長男、織田信長の孫)
- ④ 豊臣秀次(豊臣秀吉の甥)
- ⑤ 福島正則(豊臣秀吉の叔母の息子)
- ⑥ 松平忠吉(徳川家康の四男)



《交通安全クイズの答え》①青の矢印

解説： 右折の際には交差点中央直結(標識等があれば、その指定された部分)を徐行することが、道路交通法(第 34 条第 2 項)で定められています。赤矢印のように、ショートカットすると、視界が狭くなり、自転車や歩行者と接触したり、次に進む道路に対する角度が急になって、制御が難しくなるリスクがあります。



編集後記

私が最近思うことは、自分で出来る事が少なくなったように感じます。昔のことを思い浮かべてみずには、まず根気がなくなつて、明日にやろうとか、又今度とかで、理屈をつけてはやめてしまいます。具体的には、絵の制作で昔は何度も塗り重ねたり、下絵なども念入りに行っていました。今はすべて省略して、いきなり描いてしまいます。又、けん玉をしても、集中力がなく何度もチャレンジすることもしません。でもこれからの生活のこと、身体のことを思うとそうばかりも思っていられません。皆さんに迷惑がかかるとか、不整脈のため一日三十分以上歩いたほうが良いとか、ライフワークの作品を仕上げねばならない、などなど・・・気が重いが、やってみると満足感があり、達成感でスッキリします。考え方を変えれば違う角度から見るとしてみれば、楽しく暮らせると思っているこの頃です。どうか皆様も、一つのことにと拘らず違った自分を見直すことで、活力ある生活を、又、僭越ですが、一緒にシルバーの仕事を楽しんで出来ますることを中心から願ひまして、編集後記とします。

広報部会委員 坂倉 由一

【入会説明会】

日程：毎月第3金曜日 **一緒に働きませんか？**
時間：午後1時30分
場所：清洲総合福祉センター2階
シルバー会議室 **会員募集中！**

■■お問い合わせ■■

公益社団法人
清須市シルバー人材センター
清須市一場古城 604 番地 15
清洲総合福祉センター2階
TEL 052-400-3123

